

職場におけるハラスメントの実態に関する調査結果

調査実施の目的

ハラスメントについては、連日マスメディアやSNS等で取り上げられ大きな社会問題となっております。そのような中、職場におけるハラスメント行為は、働く人が能力を十分に発揮することの妨げになるばかりか、職場秩序の乱れや業務の支障につながります。

このことから、笠間市役所では、すべての職員がお互いの人権を尊重しあい、良好な職場環境の確保を目指すため、職場内の現状を把握することを目的に実態調査を実施しました。

※ハラスメントとは、ある言動や行動によって相手に不快な思いをさせたり、人間としての尊厳を傷つけ就業環境を害する、身体的苦痛を与える行為（セクシャルハラスメント、パワーハラスメント、マタニティーハラスメント、カスタマーハラスメント等）

調査方法

笠間市役所で働く職員（会計年度任用職員、再任用職員を含む）に対し、職員が業務で使用しているパソコンのアンケート機能を活用し、過去から現在まで（今回の調査は年数的な制限なし）に、ハラスメントと感じる行為を受けたことがあるかを無記名で調査しました。

調査結果

回答期間：2023/11/09(木)～2023/11/17(金)

回答人数：759 / 940（常勤職員・再任用職員・会計年度任用職員） 80.7%

（設問は全6問で、問5と問6は任意の回答となりますが、具体的な役職等、ハラスメントの内容の記入も可としております。）

問1 あなたの年齢層

	内容	回答数	割合
1	10代	4	0.5%
2	20代	103	13.6%
3	30代	134	17.7%
4	40代	208	27.4%
5	50代	228	30.0%
6	60代以上	82	10.8%

問2 性別

	内容	回答数	割合
1	女性	300	39.5%
2	男性	444	58.5%
3	回答しない	15	2.0%

問3 勤務中にハラスメントを受けたことはありますか。

	内容	回答数	割合
1	ある	304	40.1%
2	ない	455	59.9%

問4 【問3で「ある」と回答した方】誰からハラスメントを受けましたか。【複数選択】

	内容	回答数	割合
1	役職が上位の職員	242	54.6%
2	同僚・同期（役職が近い職員）	52	11.7%
3	役職が下位の職員	31	7.0%
4	議員	20	4.5%
5	市民	82	18.5%
6	その他	16	3.6%

笠間市役所のハラスメント防止対策

- ① 笠間市役所のハラスメント防止に関する方針を作成し、全職員に対して周知する。
(令和5年度内)

- ② ハラスメント相談の窓口については人事課、笠間市等公平委員会、法テラス（日本司法支援センター）などがあることを職員に周知する。
(令和5年度内)

- ③ アンケート結果に記載された主なハラスメント行為を職員に周知し、注意喚起を行う。
(令和5年度内)

- ④ ハラスメントの事実関係について被害者と行為者に対して適正に対処するための委員会を設置する。(委員会の構成については、外部委員も含め検討中)
(令和6年度前半)

- ⑤ 定期的にハラスメント実態調査を行い、ハラスメント行為の内容を分析したうえで、ハラスメント行為者への対応を検討する。

- ⑥ ハラスメント防止研修を実施する。